



祝吉中学校だより



令和7年10月24日

☆ 生徒一人ひとりの個性の羽を ～ 文化祭 ～

10月9日(水)に、本年度の文化祭を実施いたしました。本年度の文化祭のスローガンは、「異なる羽が今一つの翼に ～ soar with your own wings ～」でした。このスローガンには、生徒一人ひとりが持つ「個性の羽」を思い切り輝かせ、その個性を結集することで祝吉中全体が「一つの大きな翼」となり、未来へ力強く羽ばたいていきたいという、生徒たちの強い願いが込められていると感じました。



午前中は、実行委員会が作成したオープニング映像で幕を開けました。続いて、柳 綸花さんと頼 梓琪さんによる素晴らしい英語弁論発表が行われました。その後は、俳句に関する発表で生徒が劇を交えながら俳句の解説を行い、全校生徒による最優秀作品の選出が行われました。発表する生徒も観る生徒も、心から「楽しむ」ことを実感している様子で、会場全体にたくさんの笑



顔があふれました。

午前中の中心となる合唱コンクールは、体育館という難しい空間でありながらも、各クラスが練習の成果を存分に発揮しました。

1年生は、女子パートを男子が歌うなどの工夫も見られ、学年としての成長段階に合わせて丁寧に、学級としてまとまりのある合唱を作り上げていました。

2年生は、男子の人数が少ないながらも女子のパートをしっかりと支え、男女のバランスを意識したハーモニーで、楽曲の持つ音楽的な意図を見事に表現していました。

3年生は、さすが最上級生と思わせる声量と安定感でした。ハーモニーの美しさや曲の盛り上がりといった構成を巧みに表現し、聴く人の心に響く合唱を創り上げていました。

生徒たちはそれぞれが個性をパートや学級で表現し、まさにスローガンにあるように「一つの翼」となって力強く羽ばたく姿を見せてくれました。

☆ 伝統を引き継ぎながらも 新たな挑戦へ ～ 新生徒会認証、旧生徒会退任式 ～

9月18日に生徒会執行部の選挙があり、6名の生徒会執行部が決定しました。その後新旧生徒会が運営を行い、全校専門委員会の募集、全校専門委員長、副委員長の面接が行われました。1, 2年生ともたくさんの生徒が立候補し、緊張の面持ちで面接を受けていました。また当日面接に体調不良等で参加できなかった生徒たちは後日面接を行い、すべての面談終了後、新生徒会役員と先生方を交えた話し合いで全校専門委員会のメンバーを決定しました。



10月23日には、新生徒会認証式、旧生徒会退任式をリモートで行いました。これまで生徒会の運営に携わってきた旧生徒会に感謝状、記念品の授与をしましたが、重責を負ってきた生徒たちの顔が少しほっとしているように感じました。

校長からは、旧生徒会に感謝の言葉と新生徒会、全校生徒へこれからの新たな生徒会運営について話をしました。これからの生徒会メンバーがどのように祝吉中学校を発展させていくかに期待しています。また**選挙管理委員会の皆さん**、これまでご苦労さまでした。